

平成30年度事業計画書

1 基本方針

健康寿命の延伸や生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現など、広く県民がスポーツの価値を享受し、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎを創るため、生涯スポーツの推進をはじめ競技力の向上、スポーツ環境の整備などに取り組んでいく。

また、公益事業を着実に推進するため、専門的な人材の育成を図るとともに、安定した財政基盤の確立に向けて収入確保対策に取り組んでいく。

なお、平成30年4月1日から「公益財団法人 宮城県スポーツ協会」として新たにスタートするが、これまで（公財）宮城県スポーツ振興財団及び（公財）宮城県体育協会が実施してきた事業について、その効果を検証し、整理統合を行いながら、より一層の事業の効率化と充実強化を図っていくこととする。

2 実施計画

【公益目的事業1】

1 競技スポーツ推進事業

（1）競技力向上促進事業

国民体育大会等で安定的かつ良好な成績を維持できるよう、加盟競技団体の実戦的な強化事業を推進するとともに、ジュニア層の早期発掘と一貫した指導システムを構築し、競技力の向上を図る。

① ジュニアアスリート発掘・育成

将来のトップアスリートを輩出するため、優れた素質を持つジュニア選手（小・中学生）を早期に発掘し、一貫した指導体制のもとに系統的かつ継続的な育成プログラムを展開する。

② アスリートの強化促進

国民体育大会等、全国規模の大会に参加する選手の競技力向上を図るため、競技団体、中体連及び高体連が実施する強化事業に対して、競技力向上対策事業補助金を交付する。

また、各競技団体の強化分析担当者を育成し、効果的な強化策を創造・実践する体制を構築する。

（2）国体・東北総体推進事業

県教育委員会等の関係機関と連携し、国民体育大会及び東北総合体育大会への参加及び上位入賞に向けた取り組みを推進する。

① 国体・東北総体への選手団派遣

東北総合体育大会及び国民体育大会に宮城県選手団及び役員を派遣するとともに、派遣に要する経費について助成する。

② 国民体育大会強化指定制度

国民体育大会で優秀な成績を収めるため、強化指定選手や強化指定チームを選定し、県有スポーツ施設の使用料減免制度を活用し、重点的かつ継続的に支援する。

(3) スポーツ医科学サポート事業

スポーツドクター連絡協議会等と連携しながら、選手等に対する医科学的なサポート体制の構築を図る。

① スポーツ医科学との連携

国民体育大会参加監督・選手を対象としたアンチ・ドーピング研修会の開催、国民体育大会へのスポーツドクターの派遣、並びにスポーツ医科学に立脚した適切なサポートを行う。

【公益目的事業2】

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業

県民が気軽にスポーツに取り組み、健康の維持・増進を図り、豊かなスポーツライフを享受できるよう、年代に応じた生涯スポーツ事業を展開する。

① 子どものスポーツ

子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、子どもを対象とした各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催する。

② 働く世代のスポーツ

働く世代がより一層スポーツに取り組むことができるよう、働く世代を対象としたフィットネススクールや各種測定会を開催する。

③ 高齢者のスポーツ

高齢者がより一層スポーツに取り組むことができるよう、高齢者を対象としたフィットネススクールやスポーツ大会を開催する。

④ 障がい者のスポーツ

障がい者がより気軽にスポーツに取り組むことができるよう、障がい者を対象としたスポーツ大会等を開催する。

⑤ プロスポーツとの連携

県民が競技の楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室等を開催する。

(2) スポーツ指導者支援事業

県民誰もがスポーツに参加し、生涯にわたりスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ指導者の養成及び資質向上を図る。

① スポーツ指導者の養成

各世代等を対象とした各種スポーツの指導者を養成する研修会等を開催する。また、

公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上に努め、県内スポーツ活動の推進を図る。

(3) スポーツ少年団事業

生涯にわたる豊かなスポーツライフの出発点として、大きな役割を担うスポーツ少年団活動の組織充実に努めるため、少年団の自主性を尊重しつつ、多岐にわたる事業を積極的に支援する。

① スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団活動を支える指導者やリーダーの養成事業及び各種交流大会の開催並びに各市町村スポーツ少年団育成事業等を支援する。

3 スポーツ環境整備事業

(1) 地域スポーツ支援事業

県内各地域のスポーツ環境を整備するための支援を行い、地域スポーツ活動の活性化を図る。

① 地域スポーツ団体の支援

市町村体育協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供や研修会等を行うほか、グランディ・21ボランティアへの支援等を行う。

② 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

みやぎ広域スポーツセンター事業の受託並びにクラブ設立準備補助事業を実施し、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行う。

(2) 施設利用促進事業

管理施設を活用した事業を行い、施設の利用促進を図る。

① 施設の利用促進

管理しているスポーツ施設の無料開放等の事業を開催するほか、気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、県民の利用促進を図る。

(3) スポーツ情報提供事業

ホームページや広告媒体を活用したスポーツ情報提供を行う。

① 広報・スポーツ情報の提供

ホームページを活用し、管理施設や各種事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への掲載や広報誌の発行等を行う。

(4) スポーツ活動奨励事業

スポーツの向上・発展に功績のあった個人・団体を顕彰する。

① スポーツ表彰の実施

スポーツの向上・発展に功績のあった個人・団体及びスポーツを通して社会に貢献

のあった個人・団体を表彰する。

4 施設管理・運営事業

(1) 公益目的貸与事業

公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行う。

① 公益目的の貸与

施設の設置目的に合わせて利用者のニーズ把握等を行い、一層のサービス向上・利便性向上・施設利用者数の拡大を図るとともに、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行う。

【収益目的事業1】

5 公のスポーツ施設における公益目的以外の事業

(1) 施設の貸与事業

施設の設置目的以外のイベント等への貸出しと適切な管理・運営を行う。

① 収益目的貸与等

本県の文化活動や各種展示会等の貸し出しを行い、施設の利活用を図るとともに、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行う。

【その他事業1】

6 宮城県自転車競技場管理運営等事業

(1) 宮城県自転車競技場管理運営事業

宮城県自転車競技場の管理運営事業を行う。

(2) スポーツ安全協会宮城県支部受託事業

スポーツ安全保険を所管する、スポーツ安全協会宮城県支部の業務を受託する。

(3) 自動販売機管理運営事業

施設利用者の利便性向上のために自動販売機の管理運営を行う。

平成30年度事業計画概要

【宮城県総合運動公園】

㊦：旧体育協会事業

㊧：旧スポーツ振興財団事業

1 競技スポーツ推進事業

(1) 競技力向上促進事業（7事業）

①ジュニアアスリートの発掘・育成

(単位：人)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ ジュニア選手トレーニングセンター事業	競技団体と連携し、ジュニア選手の早期発掘と選抜選手を対象とした練習会、合宿、遠征等の強化事業を実施する。	加盟競技団体 小・中学生	16 団体
㊦ ジュニアスポーツパワーアップ事業	優れた才能を持つジュニア選手の発掘・育成を図るため、小学校4年生を対象として募集、測定、選考を行う。	小学校4年生	300

②アスリートの強化促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ 競技団体強化事業	国体において上位成績を達成するため、加盟競技団体に対して「競技力向上対策事業補助金」を交付し、選手の競技力向上を図る。(①練習会、合宿、遠征等に要する経費の助成、②日体協公認資格取得講習会への派遣、③国体種目以外の競技団体への助成)	加盟競技団体	54 団体
㊦㊧ 中体連強化事業	全国中学校体育大会等で上位入賞するための強化事業の練習会、合宿及び遠征等の実施に要する経費を助成する。	県内中学校 指導者・選手	18 専門部
㊦㊧ 高体連強化事業	全国高等学校総合体育大会等で上位入賞するための強化事業の練習会、合宿及び遠征等の実施に要する経費を助成する。	県内高等学校 指導者・選手	38 専門部
㊦ 強化体制構築事業	効率的な選手強化の確立, そのための指導者の育成等により, 一貫した競技力の向上に向け, 新たな強化体制の構築に要する経費を助成する。	加盟競技団体	15 団体
㊦ 指導者育成研修会事業	指導力強化に向けた研修会の開催や中央競技団体主催の講習会への参加を支援し、指導者の技術力向上を図る。	各競技団体 指導者	64

(2) 国体・東北総体推進事業（3事業）

①国体・東北総体への選手団派遣

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ 東北総合体育大会事業	①東北総体参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送に要する経費を助成する。 ②宮城県選手団が加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成する。	東北総体宮城県選手団（監督、選手、本部役員）	1,000
㊦ 国民体育大会事業	①国体参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送に要する経費を助成する。 ②宮城県選手団が加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成する。 ③宮城県選手団が着用するユニフォームの購入に要する経費の一部を助成する。	国民体育大会宮城県選手団（監督、選手、本部役員）	700

②国民体育大会強化指定制度

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ 国民体育大会強化指定制度	宮城県教育委員会と連携し、強化指定選手の選定と県有施設の減免制度を活用し、競技団体の強化事業を支援する。	加盟競技団体	-

(3) スポーツ医科学サポート事業（1事業）

①スポーツ医科学との関係

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ アンチ・ドーピング教育啓発研修会事業	国体に参加する選手・監督を対象として、ドーピングに関する研修会を開催する。	国体参加監督・選手	700

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（16事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊦ ミズノスポーツ教室	子ども達を対象に協力企業のミズノの専門性を活かしたスポーツ教室を開催する。	幼児・小学生	200
㊦ 生涯スポーツ出前講座	子ども達がスポーツ体験やゲームを通じ、スポーツに親しめる講座を県内各地で開催する。	小・中学生	100

② 剣道寒稽古会	子ども達が剣道を通じて交流を深め、技術向上を図るための稽古会を開催する。	高校生	300
② グランディ・21スポーツ大会	子ども達にスポーツの楽しさと喜びを感じてもらうためのスポーツ大会を開催する。	小学生	500
② 各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業	子ども達が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催する。	幼児～中学生	25,000

②働く世代のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
② ミズノマラソンマスタークリニック	働く世代が気軽にスポーツに親しめるよう、マラソン教室を開催する。	一般	200
② 宮城ヘルシー支援事業	県内各地で行われる宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭を支援する。	一般	5,000
② 各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業 (再掲)	働く世代が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催する。	一般	62,000
② 生涯スポーツ出前講座 (再掲)	働く世代がスポーツ体験やゲームを通じ、スポーツに親しめる講座を県内各地で開催する。	一般	200

③高齢者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
② グランディ・21卓球大会	高齢者の健康づくりや生きがいづくりの一環として卓球大会を開催する。	高齢者	300
② 各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業 (再掲)	高齢者が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催する。	高齢者	700
② 生涯スポーツ出前講座 (再掲)	高齢者がスポーツ体験やゲームを通じ、スポーツに親しめる講座を県内各地で開催する。	高齢者	200
② 宮城ヘルシー支援事業 (再掲)	県内各地で行われる宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭を支援する。	高齢者	5,000

④障がい者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ バリアフリーサッカー	障がい者がスポーツに親しめる機会の創出のため、サッカー大会を開催する。	障がい者	100

⑤プロスポーツとの連携

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ 仙台 89ers バスケットボール教室	仙台 89ers と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催する。	中学生	500
㊸ ベガルタ仙台親子触れ合いサッカー教室	ベガルタ仙台と連携し、プロスポーツ選手と一緒に親子で楽しめるサッカーイベントを開催する。	親子	200

(2) スポーツ指導者支援事業（5事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ 幼児運動指導者講習会	幼児期の運動指導者が必要な知識を習得するための講習会を開催する。	指導者	50
㊸ 障害者スポーツ指導員講習会	障害者スポーツの継続的なスポーツ活動を支援する人材を育成する講習会を開催する。	指導者	30
㊸ 公認スポーツ指導者養成講習会事業	地域スポーツクラブやスポーツ教室などで競技指導にあたるスポーツ指導者等を養成する講習会を実施する。	一般	60
㊸ スポーツ指導者研修会事業	日体協公認スポーツ指導者の資質向上と活動促進及び指導者の連帯を深め、組織的活用を図る研修会を開催する。	公認スポーツ指導者	300
㊸ スポーツ指導者協議会事業	日体協公認スポーツ指導者相互の連帯と資質向上を図るとともに、同資格更新義務研修等を開催し、広く公認スポーツ指導者の学習機会を提供する。	公認スポーツ指導者	200

(3) スポーツ少年団事業（1事業）

①スポーツ少年団の育成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ スポーツ少年団事業	スポーツ少年団の登録手続きや指導者・リーダーの養成、交流大会の開催等を支援する。	満3歳以上	32,000

3 スポーツ環境整備事業

(1) 地域スポーツ支援事業（7事業）

①地域スポーツ団体の支援

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ 体育施設等管理者講習会	体育施設協会加盟施設を中心とした、施設管理等の講習会を開催する。	加盟団体等	50
㊸ ボランティア支援事業	スポーツボランティアの育成と普及拡大を推進するとともに活動を支援する。	一般	90
㊸ 市町村体育協会全体研修会事業	市町村体育協会の組織の充実及び運営の円滑化を図るための研修会を開催する。	各市町村体育協会	60
㊸ 市町村体育協会ブロック研修会事業	市町村体育協会ブロック研修会の実施に要する経費を助成する。	8地区	—

②総合型地域スポーツクラブの育成・支援

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ 地域スポーツクラブ普及促進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の普及・促進を図るため、市町村体育協会が実施する事業に要する経費を助成する。	各市町村体育協会	—
㊸ みやぎ広域スポーツセンター運營業務委託事業	「宮城県スポーツ推進計画」に基づき、全市町村に総合型地域スポーツクラブが設立されるよう支援するとともに、総合型地域スポーツクラブ等に対して活動支援を行う。	市町村総合型クラブ	—
㊸ 総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業	総合型地域スポーツクラブを設立するため、準備委員会を立ち上げる市町村体育協会に対して助成する。	各市町村体育協会	—

(2) 施設利用促進事業（2事業）

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸ 施設無料開放事業	気軽に楽しく運動できる機会の提供を目的として施設無料開放を実施する。	県民全般	25,500
㊸ みやぎ県民サッカーの日	ワールドカップ開催地として、県民誰もが参加できるサッカーイベントを開催する。	県民全般	5,000

(3) スポーツ情報提供事業 (2事業)

①広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊸㊹ スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載や広報誌の発行等を行う。	県民全般	-
㊺ 施設PR事業	施設内への季節装飾やチラシを活用した施設のPRを行う。	県民全般	-

(4) スポーツ活動奨励事業 (1事業)

①スポーツ表彰の実施

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊻ 表彰事業 (宮城県スポーツ合同表彰式)	スポーツの振興・発展に功労のあった個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰する。	県民全般	120人 30団体

4 施設管理・運営事業 (2事業)

①公益目的の貸与

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊼ 施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	600,000

②公益目的以外の貸与

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
㊽ 施設の管理運営・貸与事業	施設の設置目的以外のイベント等への貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	700,000

5 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 宮城県自転車競技場等管理運営事業 (3事業)

事業名	内容
② (1) 宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を実施する。
② (2) スポーツ安全協会宮城県支部受託事業	公益財団法人スポーツ安全協会宮城県支部の業務を受託する。
② (3) 自動販売機管理運営事業	スポーツ施設利用者の利便性向上や熱中症予防対策として、自動販売機による飲料水を提供する。

宮城県総合運動公園事業数

施設名	事業数	計画人数
公1 競技スポーツ推進事業	11事業	2,764
公2 生涯スポーツ推進及びスポーツ環境整備事業並びに公のスポーツ施設における公益目的の事業	35事業	763,960
収1 公のスポーツ施設に係る管理運営事業	1事業	700,000
その他目的を果たすために必要な事業	3事業	—
合計	50事業	1,466,724

【第二総合運動場】

1 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（6事業）

①子どものスポーツ

(単位:人)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
地方青少年なぎなた錬成大会	日本武道館中央講師等による錬成大会を開催する。	小学生～ 高校生	40
子どものからだづくり事業	子どもたちに運動の楽しさを教え、体力向上を図る。	未就学児・小学生	300
10,000人寒げい古	柔道・なぎなたの寒げい古を開催する。	小学生～ 高校生	250

②働く世代のスポーツ ③高齢者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
各種スポーツ教室	働く世代や、高齢者が運動の大切さを理解し、楽しく体を動かすための各種教室を開催する。	一般・高齢者	5,150
10,000人寒げい古	弓道・剣道の寒げい古を開催する。	一般・高齢者	100
体組成等測定会	骨密度や体組成測定(骨密度・筋肉・脂肪・水分量等の測定)を開催する。	一般・高齢者	20

(2) スポーツ指導者支援事業（1事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
武道指導者研修会	地域社会武道指導者の専門的な知識と技術の充実を図り、資質向上を行う。	武道指導者	300

3 スポーツ環境整備事業

(1) 地域スポーツ支援事業（1事業）

①地域スポーツ団体の支援

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
ニュースポーツ用具貸出事業	生涯スポーツ活動の振興のため、スポーツ団体が気軽にニュースポーツを楽しめるよう、用具の貸出を行う。	各団体	100団体 4,000

(2) 施設利用促進事業 (3事業)

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
施設開放事業	スポーツ(武道)の場の提供をし、健康の維持増進、武道人口の拡大、施設の周知を目的に、体験会や施設無料開放を開催する。	県民全般	300
武道館まつり	各種武道演武、体験会等とおし、スポーツ(武道)の普及振興を深め、施設の利用促進を図るため、施設開放型イベントを開催する。	県民全般	3,000
クライミングウォール講習会	クライミングウォール利用者拡大のため、利用許可取得の講習会を開催する。	一般	10

(3) スポーツ情報提供事業 (1事業)

①広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載や広報誌の発行等を行う。	県民全般	-

4 施設管理・運営事業 (2事業)

①公益目的の貸与

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
⊗ 施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	96,000

②公益目的以外の貸与

個別事業名	内 容	対 象	計画人数
⊗ 施設の管理運営・貸与事業	施設の設置目的以外のイベント等への貸出しと適切な管理・運営を行う。	県民全般	4,000

宮城県第二総合運動場事業数

施 設 名	事 業 数	計 画 人 数
公2 生涯スポーツ推進及びスポーツ環境整備事業並びに公のスポーツ施設における公益目的の事業	13事業	109,470
収1 公のスポーツ施設に係る管理運営事業	1事業	4,000
合 計	14事業	113,470